

1. 事業概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が若干薄れ徐々に外出需要も回復するなど個人消費の伸長が期待されましたが、ロシア・ウクライナ情勢による世界的な資源価格の高騰及び急激な円安の影響、さらには再度の新型コロナウイルス感染症の拡大により、先行き不透明な状況が続いてきました。しかしながら春の訪れとともに新型コロナウイルス感染症による行動制限等も緩和され、個人消費にも回復の傾向が見られだすとともに海外からの来訪客も戻りはじめ、インバウンド需要も回復しだしているようです。

このような状況のもと、当倶楽部といたしましては繊維産業の発展に寄与すべく定款及び当期の事業計画に基づき、以下の事業を行ってまいりました。

① 学術・科学技術の振興及び調査資料の収集等の支援事業として京都工芸繊維大学に、芸術文化振興への支援として大阪府文化振興基金、大阪市文化集客振興基金に特定寄附を実施致しました。また本年度より新たに、繊維に関する研究活動への支援事業として奈良女子大学工学部への特定寄附を大阪府公益認定等委員会の承認を受け、実施致しました。

② 講演会並びに研修会は繊維に係る諸テーマで以下の通り、開催致しました。

2022年6月23日 国際商事紛争への対応

説明者 経済産業省、法務省、日本商事仲裁協会、
日本国際紛争解決センターの各担当者

2022年7月15日 繊維の基礎知識と品質評価 研修会

講師 一般財団法人カケンテストセンター

2022年7月22日 貿易実務の基礎・WEB研修会

～8月26日 講師 大谷 巖 氏 (ジェトロ認定 貿易アドバイザー)

ZOOM ON DEMANDにて開催(2021年配信分のON DEMAND配信)

2022年10月3日 繊維入門セミナー ①衣料用繊維と糸及び織物とニットに関する基礎知識
～10月31日 (第1回) ②染色加工及び仕上げ加工に関する基礎知識

2022年11月1日 (第2回) ③縫製品に関する基礎知識

～11月30日 ④品質表示に関する基礎知識

2022年12月1日 (第3回) ⑤品質評価方法及び品質基準に関する基礎知識

～12月28日 ⑥機能性試験及び試験方法の基礎知識

講師 一般財団法人ボーケン品質評価機構

2022年10月28日 「一安心・安全のために一 知っておきたい有害物質最新動向」
及び「アウトドア製品の性能評価」セミナー

講師 一般財団法人カケンテストセンター

2022年11月8日 第31回貿易実務研修会

～11月9日 講師 大阪税関 業務部担当 5名

- 2022年11月15日 未来環境を考える講演会
—循環型社会システムの研究と持続的社会的形成について—
主催 京都工芸繊維大学繊維科学センター
- 2023年1月6日 繊維入門セミナー ①アセアン生産で発生しやすい製品クレーム事例の紹介
～1月31日 (第4回) ②染色堅牢度～変色
2023年2月1日 (第5回) ③機能性の加工方法とトラブル要因
～2月28日 ④実際にあったトラブル事例から学ぶ品質表示
2023年3月1日 (第6回) ⑤機能性を学ぼう！～試験結果の見方と捉え方
～3月31日 ⑥ファスナーの種類とトラブル事例
講師 一般財団法人ボーケン品質評価機構
- 2023年2月20日 中国経済の概況と日中経済交流の行方
講師 一般財団法人日中経済協会
調査部次長 横山 達也氏
- 2023年2月17日 貿易実務の基礎・実践編 研修会
～3月17日 講師 大谷 巖 氏 (ジェトロ認定 貿易アドバイザー)
ZOOM ON DEMANDにて開催(2022年配信分のON DEMAND配信)
- 2023年3月17日 E P A原産地規則セミナー及びA E O制度のご紹介
講師 財務省・税関E P A原産地センター
東京税関業務部A E Oセンター

昨年度と同様に11回のセミナー(分散開催含め計15回)を開催することができました。
またWEBでの開催も定着化し、これまでより、より多くの方々にご参加頂いています。

- ③ 会員研修会に関しましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から2年間休止しておりましたが、新春の歌舞伎鑑賞会を開催し、会員企業17社34名のご参加をいただきました。引続き会員の皆様の研修、交流会等を実施していけるようにしてまいります。

来期の課題といたしましては、公益目的支出計画を着実に実行し、講演会・セミナー等の一層の充実並びに支援先の拡充を図り、当倶楽部会員の皆様と繊維産業の発展に寄与してまいりたいと考えておりますので、会員の皆様には引続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。